横浜天声キリスト教会　週報　第16巻39号（No.607）　2021年9月26日

礼拝プログラム　※主の導きにより変わる事があります

黙祷　黙示録14:6-7 ・・・・・　御言葉に耳を傾け心を主に向けましょう。
*賛美 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 36番　天つ御使よ
*交読文 ・・・・・・・・・・・・・・・・ 22番
*使徒信条 ・・・・・・・・・・・・・・会衆一同
*頌栄 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 171番　はとのごと降る
礼拝のための祈り ・・・・・・・ 成田エクレシア：河執事　天声：小林伝道師
賛美 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・　330番　罪のくびき逃れ
メッセージ ・・・・・・・・・・・・・・ なりふりかまわず救いを求める人々を救われる主(ヨシュア記9章)
御言葉を適用する祈り ・・ 会衆一同
賛美 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・　214番　すくいぬしの愛と
献金感謝の祈り ・・・・・・・・ パスター
報告 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・
*主の祈り ・・・・・・・・・・・・・・ 会衆一同
*祝祷 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・ パスター

天声教会は

・御言葉なる主の御声を忠実に聞く教会。（ヨハネ1:1、マタイ3:17、17:5）
・主の御言葉を心で信じて義に至る教会。（ローマ10:10）
・全能なる主の御言葉を口で告白し、救いに至る教会。（ローマ10:10）
・受けた恵みを愛と忍耐をもって実践する教会。（第二テサロニケ3:5）

祝福の御言葉（下線にご自身のお名前を入れて宣言して下さい）

____は、地の塩である。もし塩のききめがなくなったら、何によってその味が取り戻されようか。もはや、なんの役にも立たず、ただ外に捨てられて、人々にふみつけられるだけである。____は、世の光である。山の上にある町は隠れることができない。また、あかりをつけて、それを枡の下におく者はいない。むしろ燭台の上において、家の中のすべてのものを照させるのである。そのように、____の光を人々の前に輝かし、そして、人々が____のよい行いを見て、天にいます____の父をあがめるようにしなさい。（マタイ5:13−16）
諸々の民のやからよ、主に帰せよ、栄光と力とを主に帰せよ。そのみ名に相応しい栄光を主に帰せよ。供え物を携えてその大庭にきたれ。聖なる装いをして主を拝め、全地よ、そのみ前におののけ。____は諸々の国民の中に言え、「主は王となられた。世界は堅く立って、動かされることはない。主は公平をもって諸々の民を裁かれる」と。（詩篇96:7−10）

メッセージ概要

再びヨシュア記から養いを得たい。ヨシュア達がエリコとアイを陥落させたと聞いたカナンの王達は、連合し、徹底抗戦の構えを見せた。『*ところがギブオンの住民は、ヨシュアがエリコとアイに対してした事を聞き、「賢く（アールマー）」立ちまわった。*』(ヨシュア記9:3-4 新共同訳)　本来、滅ぼされるべき罪人が、まことのヨシュア（イエシュア）であるイエス様を前に、いかにすれば「賢く立ちまわる」のか、今回の章から学びたい。

彼らはヨシュア達を、いわば「だまして」、不可侵の和平条約を結ぶために、古びたぼろぼろの服をまとい、干からびたパンを持って、いかにも遠い国からやって来たかのように装ってヨシュア達の所に来て、言った。『*我々は遠い国からまいりました。それで今我々と契約を結んで下さい*』(7節)　イスラエル人は、そのように言い寄ってきた彼らを拒否すると、彼らはヨシュアに直談判した。『*我々はあなたのしもべです*』と(8節)。まことのヨシュアであられるイエス様は、なりふりかまわず救いを求め、直談判に来る罪人を、救って下さる。『*そこでイスラエルの人々は彼らの食料品を共に食べ、主の指図を求めようとはしなかった。そしてヨシュアは彼らと和を講じ、契約を結んで、彼らを生かしておいた。会衆の長たちは彼らに誓いを立てた。*』(14-15節)　主の指示を仰がずに、和を結んだのは、確かに浅はかだった。しかし主は、ギブオン人を救いたかったのではないか、と見える”ふし”が、多く見られる。ギブオン人は屈強な戦士で、その町も大きく堅固だった、にもかかわらず、彼らは武器を装備するのではなく、ぼろぼろの服を身にまとって、ヨシュアの前に、自分を差し出しに来た。主は、異邦人たちに命じている。「聖なる装いをして主を拝め、その御前におののけ」と（詩篇96篇）。聖なる装いとは、へりくだって高ぶりを捨て、ただ主の憐れみにすがる低い姿勢である。

彼らが盟約を結んで三日後、彼らは、実は、カナン地方のギブオン人であった事が判明した。欺かれた、とは言え、もはやイスラエルは、彼らに手を出さないと誓いを立ててしまったので、ギブオン人は、イスラエルの中で生かされる、代わりに、奴隷として働く事になった。しかし彼らには、なんと、「主の祭壇」や「主が選ばれる場所」での奉仕が、割り当てられたのだ(27節)。本来滅ぼされるべきだった者が、生かされ、主の聖なるつとめを助けるための、尊い奉仕が割り当てられる・・・。私達もそうだ。以前は、滅ぼされるべき「罪人のかしら」だったのに、今や、主の尊い奉仕が割り当てられている。それが私達・キリスト者である。

その後、ギブオン人は、以前の不品行や暴虐、偶像礼拝などは捨て去り、イスラエルの中で、真っ当に暮らして行った事が分かる。後の時代、サウル王は、ヨシュアの時代に立てた誓いを破って身勝手な正義感から、ギブオン人を殺そうとしたが、主はギブオン人を擁護しイスラエルに災いを送られた。それを知ったダビデ王は、ギブオン人に聞いている。どうすればあなた達は快くイスラエルを「祝福」してくれるのか、と。
ダビデ王は、ギブオン人の、「イスラエルを呪いたい心境」を恐れたのだ（2サムエル記21:1-14）。
私達も、真っ当に歩んでいる兄弟姉妹から呪われるような事をしているなら、彼らが隠れて呪った事によって呪いを受け、逆に、祝福されるような事をしているなら、彼らが隠れて祝福した事によって、祝福を受ける。主は、以前、犯した罪に従ってあしらわず、今、真実に信仰生活を送っている人を擁護し、祈りを聞かれる。
ダビデのこの申し出に、ギブオン人は、金銀などの賠償は求めず、これは「主の問題である」、と言った。世の中には、ちょっとした被害を”ネタ”に、過度な金銭や仕返しを要求する人は多く、クリスチャンにもそういう人はいるが、ギブオン人は、そうした事は一切求めず、ただ、これは主の問題である、とした。それ程、彼らの信仰は純粋になっていたので、主はギブオン人をイスラエルで守り、正当なさばきをされたのだ。

ギブオン人のように、「うそ」をついて、教会の集会の中に入ってくる人はいる。表向きは信仰を装いつつ、実は、教会の女性が目当てだったり、善良な彼らを騙して利益を得よう、など。しかし最初の動機はどうあれ、共に礼拝し、共に奉仕していく内に、きよい性質へと造り変えられ、本当に救われる事が、確かにある。
重要なのは、以前はどうだったか、ではなく、「今から」、主の交わりにおいて、いかに以前の汚れた性質を捨て去り、主への奉仕を忠実に行って行くか、である。ギブオン人のように、罪深い行いを止め、悔い改めるなら、聖なる奉仕が与えられ、忠実にその道を歩むなら、あらゆる面で主から弁護され守られるのだ。
以前の古い汚れた性質を脱ぎ去り、主から祝福される新しい性質を着ていく皆さんでありますように！

お祈りしていただきたい事がありましたら、以下にお書きの上、教会へお持ち下さい。

集会案内

主日礼拝（日曜）

日本語礼拝　賛美 10:30　礼拝 11:00

食事/フェローシップ　12:30～

English Service　14:00～

※月に一度、成田出張礼拝のためお休みします。
詳しくはお問い合わせ下さい。

日々の集会

月～金　早天祈祷会　5:00～

火・木・金　賛美と祈りの集会 13:00～

火～木　夜の祈祷会　19:00～

水曜礼拝

1 部　13:00～

2 部　19:00～

金曜祈祷会　19:00～

各礼拝はインターネットでライブ中継しております　→　youtube.com/c/横浜天声キリスト教会

アクセス

横浜市営地下鉄・伊勢佐木長者町駅
6 番 B 出口を出てまっすぐ徒歩 5 分
JR・関内駅より徒歩 10 分
京急線・日ノ出町駅より徒歩 10 分

関内駅から伸びる大通公園沿い、
伊勢佐木警察署の向かい対角線上にあり、
1F がファミリーマートになっております。

聖書メッセージをメールでお届けします。
左記コードを読み込み、
空メールを送信するだけ！

第 16 巻 39 号　2021 年 9 月 26 日

横浜天声キリスト教会

礼拝　週報

〒231-0058　パスター：　林和也　川合ゆきえ
神奈川県横浜市中区弥生町 2-17　ストークタワー大通公園 I-201
TEL/FAX： 045-326-6211
Homepage： http://voice.of.christ.yokohama/
email： ephes_03-tensei@yahoo.co.jp

YouTube